

唐津市

一自然と歴史と文化が織りなす
心の散歩道、唐津一

唐津市の特徴

人口 127,991人（平成26年3月現在）

グルメ いかしゅうまい、松露饅頭、唐津バーガー

「唐津」とは？ 古く、唐（から：韓・唐）などの大陸との窓口（津・港）だった「唐津」は、多くの生命を育む豊かな海、玄界灘を臨み、深く清らかな自然の山々に守られた地。優雅かつ雄大な自然の神韻と、万葉の風・桃山文化の薫りを感じる、歴史浪漫に満ちたところです。



唐津市ゆるきゃら
唐ワンくん

交通

J R 筑肥線

J R 唐津線

昭和バス

唐津市役所

〒847-8511

佐賀県唐津市西城内1番1号

TEL: 0955-72-9111

<開庁時間>

平日 8時30分から17時15分まで

土・日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）除く



唐津といえば・・・



■虹の松原■

虹の松原は、幅400～700m、長さ約4km、総面積約240haにわたる、通称100万本のクロマツを中心とした松林です。現在では松原の中央を国道202号線が東西に通っており、観光名所として年間を通して全国から多くの観光客が訪れ、両側から張り出した松の枝によって造られた自然のトンネルが、多くの人に感動を与え、また絶賛を受けています。鏡山や魚見台公園から展望した、海、砂浜、松原とが織り成す紺碧・白・緑の自然のコントラストは絶景で、日本三代松原の一つといわれています。



■唐津城■

唐津城は、豊臣秀吉の臣「寺沢志摩守広高」が慶長7年（1602年）から7ヶ年の歳月を費やして完成しました。別名「舞鶴城」ともいわれ、桜・藤の名所でもあります。夜にはライトアップもあり、照明に浮かぶ城と藤の美しさは格別です。また、複雑に絡み合った藤の幹は市の天然記念物に指定されています。敷地内にはお土産処も併設されており、休日には多くの観光客でにぎわっています。



■唐津くんち■

唐津くんち（からつくんち）は、佐賀県唐津市にある唐津神社の秋季例大祭である。長崎くんち（長崎県長崎市）や博多おくんち（福岡県福岡市）と並ぶ日本三大くんちとされる。

祭り期間中の人出は延べ50万人を超える（唐津市の統計による）。昭和33年に曳山14台が佐賀県の重要有形民俗文化財に、さらに昭和55年には「唐津くんちの曳山行事」が国の重要無形民俗文化財に指定された。豪華な漆の工芸品の曳山は、現代の制作費に換算すると1～2億円に上るといわれている。

小・中学校区

唐津市には37の小学校があり、生徒数が多い学校は大志小学校・次いで東唐津小学校となっています。中学校は20校あり、生徒数が多いのは佐賀県立唐津東中学校と次いで唐津市立第一中学校となっています。